

# ひょうご防犯まちづくり報進協議会

第 4 号  
平成18年12月15日発行

## まちづくり防犯グループの結成状況

近年、生活の身近なところで発生するひったくりなどの「街頭犯罪」や空き巣などの「侵入犯罪」が多発しています。

このような情勢の中、「地域の安全は地域自らが守ろう」を合い言葉に、地域ぐるみの防犯パトロール、子どもの見守り活動等の多彩な活動が展開されています。

兵庫県では、こうした活動を一層促進するため自治会等が中心となって、PTAや婦人会など地域安全まちづくり活動を行っている他の団体にも呼びかけて活動を行う「まちづくり防犯グループ」の結成支援に努めています。



**1,863グループが結成！**  
**県内全自治会の約7割が参加！**  
(7,301自治会、1,438,606世帯)  
(平成18年12月15日現在)

本年6月末現在、防犯ボランティア団体の数は都道府県中**第3位**(警察庁調査)  
埼玉：2,954 東京：2,929 **兵庫：1,632** 神奈川：1,457  
(兵庫の団体数は、まちづくり防犯グループとして結成の届けがあった数です。)

### 活動内容

各グループとも地域の実情に応じて、様々な地域安全まちづくり活動に取り組まれています。



活動の種類	グループ数
防犯パトロール	1,810
あいさつ・声かけ運動	1,571
防犯研修会・懇談会の開催	1,427
子どもの登下校時の見守り	1,119
防犯環境の点検等	792
防犯広報紙の作成・配付	732
防犯回覧板による情報提供	575
防犯掲示板による情報提供	450
門灯点灯運動	298
地域安全マップの作成	176
防犯立看板の設置	12
その他	9

(複数回答)

## 平成 18 年度総会・地域安全まちづくりセミナーの開催



去る平成18年6月23日(金)に兵庫県公館において、平成18年度総会を開催し、役員を選任、平成17年度事業報告及び収支決算、平成18年度事業計画及び収支予算について審議を行いました。

平成18年度事業計画には、新規事業として、地域安全まちづくり事例集の作成やシンボルキャラクターを活用した啓発用品の作成を盛り込んでいます。

また、総会に引き続き、同会場で兵庫県との共催により、当協議会会員をはじめ県議会議員、市町防犯担当課、まちづくり防犯グループなど地域で防犯活動に取り組む方々

等、約300人の参加を得て「地域安全まちづくりセミナー」を開催しました。

特定非営利活動法人子どもの危険回避研究所理事長横矢真理氏を講師としてお招きし、「地域ぐるみで子どもを守るために」と題して、子どもを守るためのノウハウや子ども自身に危険を回避する能力を身につけさせるための方法などについて、ご講演をいただきました。



総会、セミナーの様態については、兵庫県のホームページ中の「ひょうご防犯まちづくり推進協議会」のページにも掲載しています。

**ホームページアドレス** [http://web.pref.hyogo.jp/ac16/ac16\\_000000006.html](http://web.pref.hyogo.jp/ac16/ac16_000000006.html)

### 当協議会の取組の普及啓発活動

## 兵庫のまつり～ふれあいフェスティバル2006～

平成18年10月28日(土)、29日(日)の両日に丹波市の県立丹波の森公苑で開催された第18回兵庫のまつり～ふれあいフェスティバル2006～において、兵庫県と特定非営利活動法人兵庫県防犯設備協会の三者共同で、啓発ブースを出展をしました。

会場においては、防犯意識啓発冊子や防犯ブザーなどの防犯グッズの配布のほか、兵庫県警が行っている携帯電話等のメール機能を活用した防犯情報配信システム「ひょうご防犯ネット」のPRや住宅用のカギや防犯カメラの展示などを実施し、多くの県民の皆さんにお立ち寄りいただきました。

今後もこういった場を活用して、当協議会の活動をアピールし、地域安全まちづくりの全県的な県民運動が展開されるよう、啓発に努めてまいります。



# みんなで青少年によい環境を！

兵庫県では、平成18年4月1日に改正施行された『青少年愛護条例』に基づき、青少年の健全な育成に影響のある「有害環境を浄化する活動」を実施しています。

## ● アダルト雑誌などを収納した自動販売機の撤去！

地域の皆様、青少年補導委員、市町、県民局などの積極的な活動より、条例改正前には166台であった、アダルト雑誌などを収納した自動販売機が平成18年11月末には20台に減少するなど、環境の浄化がすすんでいます。



会員の皆様も地域住民や地縁団体等と一体となって、これからの社会を担う青少年によい環境を作りましょう！



## ● 青少年のケータイ・インターネット利用！を考えよう！



インターネット上には『わいせつ・暴力』など青少年にとって有害な情報が氾濫しています。

また、出会い系サイトによる犯罪被害者の84%が18歳未満の児童となっており、被害者の出会い系サイトへのアクセスの96%が携帯電話により行われています。

しかし、それらを防止するためのインターネットへのアクセスを制限することができるフィルタリングの利用率は、パソコンが7%、携帯電話が2.1%にとどまっています。

(平成18年2月 総務省「電機通信サービスセンターに対する第2回アンケート調査結果」)



青少年がケータイ・インターネットを安全に利用するためには、家庭・地域・教育の現場でしっかりした知識を持つことが必要です。



## 刑法犯認知件数は減少傾向も悪質な犯罪の増加に要注意！

平成18年1月から10月末までの刑法犯認知件数は、94,754件で、前年同期と比較して約7千件(7.1%)減少しました。そのうち、生活に身近な犯罪である街頭・侵入犯罪の認知件数は、62,042件と前年同期と比較して8千件(11.5%)減少しましたが、全刑法犯認知件数の約65%を占めています。

侵入犯罪は、軒並み減少傾向であり、中でも金庫破りが44.4%減、事務所荒らしが38.6%減と著しく減少しています。

また、街頭犯罪は、全体的には8.9%減少しているものの、路上強盗(14.0%増)や強制わいせつ(20.1%増)といった人に直接危害を加える悪質な犯罪が増加しており、依然として予断を許さない状況にあります。

### 平成18年1月から10月末までの刑法犯認知件数と前年同時期との比較

罪 種 別	H18年10月末(A)	H17年10月末(B)	増 減 (A-B)(%)
街 頭 犯 罪	55,432	60,792	5,644 ( 8.9)
路上強盗	129	111	18 ( 14.0)
強制わいせつ	382	309	73 ( 20.1)
ひったくり	1,513	1,712	199 ( 11.7)
車上狙い	8,796	11,096	2,300 ( 20.8)
自動販売機ねらい	1,839	2,498	659 ( 26.4)
自動車盗	1,508	2,157	649 ( 30.1)
オートバイ盗	6,093	6,657	564 ( 8.5)
自転車盗	18,456	18,931	475 ( 2.6)
部品ねらい	4,542	5,029	487 ( 9.7)
器物損壊等	12,174	12,292	118 ( 1.0)
侵 入 犯 罪	6,610	9,250	2,640 ( 28.6)
空き巣	3,822	4,947	1,125 ( 22.8)
忍込み	629	978	349 ( 35.7)
金庫破り	132	237	105 ( 44.4)
事務所荒らし	864	1,407	548 ( 38.6)
出店荒らし	1,163	1,681	518 ( 30.9)
その他の刑法犯	32,712	31,914	798 ( 2.5)
合 計	94,754	101,956	7,202 ( 7.1)

#### 事務局からのお知らせ

当協議会では、先日ご案内のとおり、先進的で他の模範となる活動を紹介させていただく「地域安全まちづくり活動事例集」の作成を予定しています。先進事例として事例集に掲載すべき事例がありましたら、事務局までお知らせ下さい。

発 行

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県県民政策部地域協働局地域安全課内  
ひょうご防犯まちづくり推進協議会事務局  
電話：078-362-3205 F A X：078-362-4465